

# Haruko & Tomomi Duo Recital

## 第11回
## 本橋はる子 奥村友美
## デュオリサイタル

### Programme

モーツァルト
ヴァイオリンソナタ第40番 変ロ長調 K.454

サラサーテ
スペイン舞曲集より アンダルシアのロマンス Op.22-1

ヴィターリ
ヴァイオリンと通奏低音のためのシャコンヌ ト短調

高橋久仁子
組曲『源氏物語』より 第18帖「松風」～第19帖「薄雲」

プロコフィエフ
ヴァイオリンソナタ第1番 ヘ短調 Op.80

©Shigeto Imura

2026
12.6 SUN
開場 13:30 | 開演 14:00

今井館聖書講堂
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-11-15

チケット料金 4,000円（当日 4,500円）
チケット問い合わせ先：harukotomomiduo@gmail.com

後援：東京藝術大学音楽学部同声会




## ヴァイオリン：本橋はる子

東京藝術大学卒業、同年2002年に渡英。YBP国際コンクールシニア部門優勝。Juneses Musicales International Competition(セルビア)にてセミファイナリスト。国際芸術連盟新人オーディション合格と共に審査委員特別賞を受賞。1997年、Pacific Music Festivalに指揮者佐渡裕氏の推薦により最年少で参加。英国においては、2005年、王立音楽院演奏家ディプロマコース終了、ディプロマ並びに終了演奏成績優秀によりDipRAM賞を合わせて受賞。音楽院在学中にWilfred Parry Prize、Mortimer Development Awardsを受賞。2007年、ロンドン大学より現代音楽専攻にて修士を取得。2012年、王立音楽大学より理学修士を取得(演奏家を医学・脳科学の観点より研究。卒業論文−ヴァイオリンの修復技術に関して−英国科学博物館関連プロジェクト−指導教授Aaron Williamon)。ロンドン、オックスフォード、ブリストルを始め様々な場所にてコンサートや音楽祭に出演。現代音楽に学生時代より意欲的に取り組み、様々な作曲家の曲を初演。2008年にはロンドンにてDavid Owen作曲、ヴァイオリン協奏曲の世界初演、Roger Redgate指揮、Goldsmiths College Orchestraと共演。現代音楽サマースクールとして名高いBritten−Pears Young Artists Programmeより二度招待を受け、故Oliver Knussen, Collin Matthews, Magnus Lindbergなど現代を代表する著名な作曲家達に師事、コンサートにて共演。これまでに、蓬田清重、清水高師、Remus Azoiteiに師事。2013年に11年に渡るイギリスでの音楽活動を終え帰国。現在は、ソロ / 室内楽演奏活動の他、全国各地のオーケストラの客演をフリーランスとして活動。2014年にピアニスト奥村友美とデュオを結成、2022年にアンサンブル・フォスを結成(ヴァイオリン本橋はる子・ヴィオラ中村紀代子・チェロ懸田貴嗣・ピアノ西山雅千)、弦楽トリオ、ピアノカルテットを中心にゲストを迎え様々な編成にて室内楽演奏活動を企画予定。クラシックコンサートをより身近に、気軽に足を運んで頂けるよう、地元文京区の内村鑑三記念今井館教友会、聖書講堂にて2023年9月よりピアニスト西山雅千と共にゲスト奏者も交え、毎月1回のワンコインランチタイムコンサートを企画、継続中。ホームページ http://www.motohashiharuko.com




## ピアノ：奥村友美

静岡県浜松市出身。4歳よりピアノを始め、第46回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位受賞。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業時に同声会賞および読売新人賞受賞。19歳でパデレフスキー国際ピアノコンクール(ポーランド)第1位受賞。2001年に渡独し、財団法人ロームミュージックファンデーションの奨学生として、ベルリン音楽大学ハンスアイスラー及び同大学院にて研鑽を積む。2005年ケルン国際ピアノコンクール第3位。2006年ゲザ・アンダ国際ピアノコンクール(スイス)第3位を受賞、副賞としてコンサート契約を交わし、ボーデン湖音楽祭、チェスキークルムロフ音楽祭に招待されるなどヨーロッパを中心にリサイタルやオーケストラとの協演を果たす。2008年ベルリン音楽大学ハンスアイスラー大学院を最高位の成績で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。同年ドイツ、チェコ5都市でのコンチェルトツアーも好評を博した。浜松フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、ブランデンブルク管弦楽団、西ドイツ放送交響楽団、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、チェコ国立モラヴィアフィルハーモニー管弦楽団など国内外のオーケストラと協演。NHK-FM「名曲リサイタル」、第30回横浜市国際招待ピアノ演奏会に出演するなど国内外にてソロ・室内楽の分野で意欲的に活動する。2019年、映画「蜜蜂と遠雷」にて主演栄伝亜夜役(松岡茉優)のピアノ演技指導と手の吹替を担当。これまでに安倍紀子、故・中島和彦、倉沢仁子、播本枝未子、ゲオルク・サヴァの各氏に師事。現在演奏活動の傍ら国立音楽大学、長野県小諸義塾高等学校音楽科にて後進の指導にあたっている。ホームページ http://tomomiokumura.com/



## 作曲：髙橋久仁子

兵庫県西宮市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。管弦楽、室内楽、合唱などの作曲・編曲を手がけている。2012年ロンドンでの本橋はる子氏との出会いがきっかけとなり、2013年より『源氏物語』をテーマに作曲を続けている。これまでに、「須磨 明石」「若紫」「花宴」「若菜」「初音」「夕顔」「桐壺」宇治十帖「橋姫」〜「宿木」「葵」「紅葉賀」を作曲。今回は第11作目として第18帖「松風」〜第19帖「薄雲」を新たに作曲する。

# 第11回 本橋はる子 奥村友美 デュオリサイタル

2026
12.6 SUN

開場 13:30 | 開演 14:00
今井館聖書講堂




Haruko & Tomomi Duo Recital